

番号 :NK-KGW1...100

デジタルクレーンスケール

装置型式 NK-KGW1...100

取扱説明書



KK 株式会社 **ナカヤマ**

はじめに

このたびは、デジタルクレーンスケール（NK-KGW-1...100）をお買い上げいただきまことにありがとうございました。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、機能・性能を十分ご理解のうえ、正しくご使用くださるようお願い致します。

目 次

1. 概要	3
1-1 装置概要	
1-2 装置特徴	
2. 仕様	
2-1 クレーンスケール本体仕様	3
2-2 大型表示器仕様	4
3. 操作	4
4. メモリー	5
5. 電源	6
6. 異常表示 過負荷	7
7. 付属部品	8
9. 連絡先	9

2-2 表示部仕様

レンジ(Kg)	0-1000	0-2000	0-5000	0-10000	0-20000	0-30000	0-50000	0-100000
精 度	±0.1% F. S.							
最小桁	0.5kg	1kg	2kg	5kg	10kg	10kg	20kg	50kg
表 示	7セグメント赤色 LED / 表示周期1秒							
文字高さ	50mm							
リモコン	最大到達距離 50m							
電源供給	充電式バッテリー 12V/10Ah				12V/15Ah			
容 量	約16時間				24時間			
秤 量	重量レンジ							

3 操作

(a) バッテリーを本体後ろ側の所定の場所に装着してください。プラグは+極、-極に分かれているため、確認をして正しく接続をして下さい。

(b) 操業開始時、スイッチを“ON”にし、10秒以上待ってから計量を開始してください。スイッチを入れるとディスプレイに+/-8888(KG20/30/50/100型では+/-88880)と表示されます。これにより、すべてのLEDが正常に機能していることが確認できます。

この表示が10秒間表示された後、自動的に風袋の重量を差し引き、ディスプレイには“0”と表示されます。その後、1秒間隔で実際の計量物の重量が表示されます。

風袋の減量

風袋の重量を差し引く機能により、“0”にセットされ、計量できます。

事例1

重量3960kgの取鍋をKGW1に装填するとディスプレイに3960と表示されます。本体またはリモートコントローラーの<TARE DEDUCTOR>ボタンを約1秒間押すと表示が“0”に変わります。溶湯を取鍋に受湯すると溶湯の重量が表示されます。このように、受湯や放湯を行っても、本体は“0”から重量を計量します。

事例2

一度、計量済の取鍋に溶湯を追加すると、追加分の溶湯の重量が一(マイナス)で重量が表示されます。その都度、計測値を計算する必要はありません。

1. 概要

1-1 装置概要

デジタル式吊り秤 KGW-1 は、重量物をフックに吊るして直接計量でき、バッテリーの充電のみの作業で使用できます。

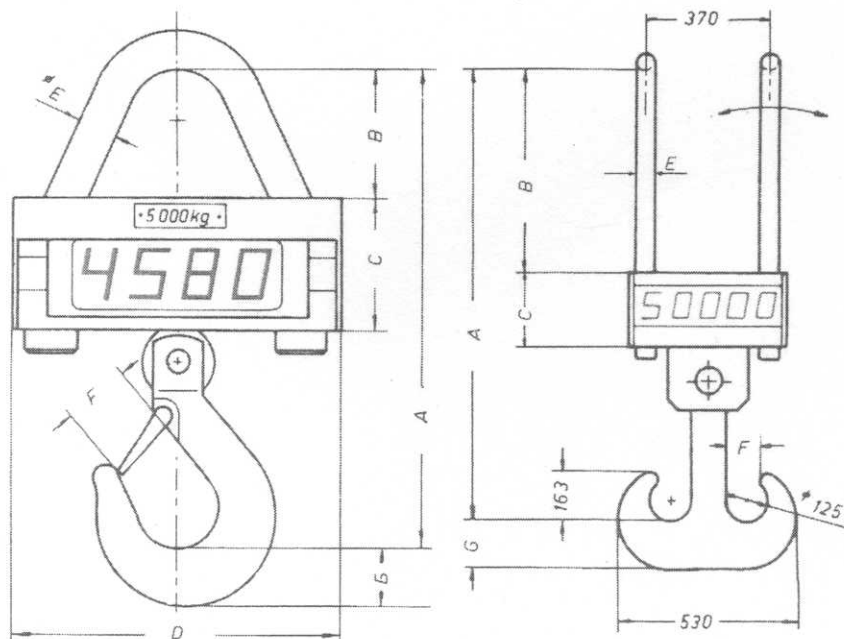
1-2 装置特徴

- ・高精度 0.1%F.S.
- ・スケール上部のスペースを最大限に抑制
- ・明るくクリアなディスプレイ(文字高さ 50)離れた位置から読取可能
- ・継続使用可能
- ・スケール上またはリモートコントロールで重量測定可能

2. クレーンスケール本体 (型式: NK-KGW1... 100)

2-1 本体寸法

機種	レンジ	本体重量	A	B	C	D	E	F	G
KGW 1	0 ~ 1000kg	75kg	430	115(150)	120	315	32	55	60
KGW 2	0 ~ 2000kg	75kg	430	115(150)	120	315	32	55	60
KGW 5	0 ~ 5000kg	75kg	430	115(150)	120	315	32	55	66
KGW 10	0 ~ 10000kg	75kg	490	150(300)	120	315	32	60	72
KGW 20	0 ~ 20000kg	260kg	850	250(500)	140	460	52	83/150	95
KGW 30	0 ~ 30000kg	265kg	850	250(500)	140	460	52	83/150	95
KGW 50	0 ~ 50000kg	580kg	1320	580	220	470	52	100	132
KGW 100	0 ~ 100000kg	1400kg	1800	820	305	840	85	140	190



4. メモリー メモリー機能で次のことができます。
- 事例 2 の場合のように、一度、計量済みの取鍋に溶湯を追加して計量後、ディスプレイに“come to rest”（停止する）と表示されます。
- リモートコントロールの前から 3 番目のメモリーボタンを押します。
- メモリー機能は赤のランプで表示され、メモリーが作動している限り残っています。この後、今までと同じように表示は“0”に戻ります。マイナスつきの表示が消えると、個々の重量計量ができるようになります。
- メモリーボタンが二回押すと、赤い表示ランプが消えて、本体はもとの状態に戻り、メモリーボタンを押す前に残っていた重量が表示されます。

上記以外の異なった成分の受湯や放湯に対して、その計量数値や重量が必要とする用途にもメモリー機能は使えます。

5. 電源
- a) デジタル式吊り秤 KGW・1 は 12V/10 Ah の専用バッテリーで稼動します。
- 配線 + = 赤
 - = 黒
- 注意：配線の向きや電圧は確認の上、正しく接続してください。
- b) 重要
- 専用バッテリーが充電切れになるとディスプレイ左側の赤いランプが点滅します。フル充電したバッテリーと交換してください。その後、15 分間は使用可能ですが、バッテリーを取り替えるか電源を切ってください。
- c) 電子回路を保護するため 1 アンペアのヒューズが組み込まれています。
- d) バッテリーの充電は、専用の充電器でのみ行えます。バッテリーの充電状況は内臓の電流計により示されます。バッテリーがフル充電されたにもかかわらず何らかの数値が表示される場合は、再度、充電をしてください。

注) 継ぎ足し充電は電池の寿命を早めますので充電切れランプ点灯後充電を行ってください。

6. 異常表示

過負荷

使用モデルが許容する以上の負荷が掛かるとディスプレイが点滅します。過負荷の場合でも、フックの重量物を計量し続けます。しかし、安全のためにも過負荷は避けて下さい。

7. 付属部品

- ・ 無線温度計本体 1台
- ・ 充電器及び充電電池 1式
- ・ リモートコントローラー 1個
- ・ 取扱説明書 1部

8. 連絡先



〒462-0066 名古屋市西区児玉三丁目37番22号

TEL(052)521-1171 FAX(052)521-1180